小川支所住民生活課

課長　星　和好
課長補佐兼戸籍住民係長　五味渕良子
課長補佐兼管理収税係長兼課税係長　田所　明
●戸籍住民係
主査　小室みどり
主査　石井　美帆

小川支所健康福祉課

課長　松崎　敬三
主幹兼課長補佐兼社会福祉係長　鈴木　芳夫
課長補佐兼高齢福祉係長兼児童福祉係長　上杉　里子
●社会福祉係
主査　星　裕之
●高齢福祉係
主査　渋谷　直樹
（地域包括支援センター兼務）
●児童福祉係　竹川久美子

小川支所産業建設課

課長補佐兼農林振興係長　穴山喜一郎
●商工観光係
係長　江口　義男
（土木管理係長兼務）

退　職　者

会計管理者兼会計課長	長山　宣弘
教育次長兼学校教育課長	益子　勝
総務課長	薄井　裕
生涯学習課長	桑野　豊夫
支所管理課長兼支所住民生活課長	菊地　英夫
ひばり幼稚園長	中津原幸子
馬頭中央保育園長	大森美也子
支所住民生活課主幹	谷田　伊代
建設課長補佐	鈴木　勝徳
生涯学習課長補佐	大橋　トキ
生涯学習課長補佐	青柳　俊明
支所産業建設課長補佐	神場　仁史
農業委員会事務局長補佐	佐々木恵子
生涯学習課長補佐	吉成　孝子
議会事務局長補佐	佐藤　英夫
CTB放送センター室長補佐	後藤　良一
総務課係付係長	小室　市江
小川第１保育園主任保育士	田所　順子
ひばり幼稚園主任教諭	山口　文江
小川小学校主任事務員	塩原　都
馬頭総合福祉センター主任事務員	鈴木　正雄
生涯学習課主事（学芸員）	津田　卓子
総務課主査	岡　哲夫
総務課主事	郡司佐依里

生涯学習課

課長　藤田　悦男
課長補佐兼生涯学習係長　佐藤　美彦
●生涯学習係
係付係長　岩村　照恵
主査　大金　典彦
主事　田所　恵

小川公民館

課付係長　薄井　桂子

馬頭・小川図書館

課長補佐兼館長　星　聡
主任司書　星　文子
主任司書　縣　千恵子
主査　友田　哲也
司書　田代　美幸

馬頭広重美術館

課長補佐兼事務長　鈴木　真也
課付係長　市川　信也
主事　岩村美智子
主事補　（新）長井　裕子

なす風土記の丘資料館

課長補佐兼文化振興係長　稲澤　正広
●文化振興係
係付係長　眞保　昌弘
主査　大金　倫子

総合体育館

課長補佐（文化振興担当）兼スポーツ振興係長　小祝　邦之
●スポーツ振興係
係付係長　深澤加代子
主査　佐藤　康隆
主事　小高　博史

議会事務局

事務局長　齋藤　裕一
局長補佐兼庶務係長　大金ハツイ
局長補佐兼議事係長　橋本　民夫

小川支所管理課

課長　佐々木　香
（産業建設課長兼務）
課長補佐兼総務係長兼管理係長
（議会事務局併任）　増子　定徳
●総務係
主査　長家佳奈子
（議会事務局併任）

学校教育課

課長　山田　廣充
主幹（指導主事）　小口　公正
課長補佐　薄井　健一
課長補佐兼総務係長　川和なみ子
●総務係
主事　中田　昭子
●学校教育係
係長　大森　新一
係付係長　齋藤　昌代
主査　ケビン・ブラックバーン
主事補　（新）大金　倫子

学校給食センター

課長補佐兼所長　益子　廣美
主査　村上　明美
主任調理員　阿久津久子
主任調理員　田所　悦子
主任調理員　大金　恵子
調理員　星　洋子
調理員　高野美代子
調理員　益子　悦子
調理員　川那子和枝

ひばり幼稚園

主幹兼園長　薄井　績
教頭　小川　洋子
主任教諭　高野　礼子
主任教諭　小林　順子
主任教諭　佐藤　尚巳
教諭　（新）戸井田真祐美

小川幼稚園

主幹兼園長　田代　幸江
主任教諭　小泉　久美
主任教諭　大森美弥子
主任教諭　鈴木　政江
教諭　高瀬　弘

小　学　校

馬頭小学校　高橋あけみ
馬頭小学校　菊地　和江
谷川・大内小学校　露久保雪江
大山田小学校　長山　利子
馬頭西小学校　川又　菊江
小川小学校　平野やい子
薬利小学校　永森裕美子
小川南小学校　薗部　栄子

中　学　校

馬頭中学校（主任司書）　高林　和枝
馬頭中学校　菊池　一彦
小川中学校兼小川小学校（主任司書）　鈴木ひろ子
小川中学校　薄井美智子

栃木県立県北高等産業技術学校能力開発コース入校生募集

栃木県立県北高等産業技術学校では、再就職を促進するために次のコースを実施します。

医療事務科

定　　員	離転職者対象　15名 母子家庭の母等対象　５名
募集期間	４月10日～5月9日
選考試験日	５月15日（木）
訓練期間	６月４日～８月29日（３ヵ月間）
訓練内容	病院の概要、医療保障の仕組み、レセプトの基礎、人体の仕組み、請求事務の基礎及び実務知識、コンピュータ基本知識、医療事務ソフトの操作法

福祉サービス科

離転職者	訓練期間（3ヵ月）6月24日～9月19日 定員　13名
若　年　者	訓練期間（4ヵ月）6月24日～10月17日 定員　３名
募集期間	４月28日～５月30日
選考試験日	６月５日（木）
訓練時間	午前９時30分～午後４時10分　６時間
訓練内容	介護保険制度、介護施設の運営方法及び介護実習等を習得し、ホームヘルパー２級の資格取得を目指します。

受講対象者	求職活動をしている方や新たな職業に就こうとしている方で、受講指示・受講推薦を受けられる方
応募手続き	住所地の公共職業安定所（ハローワーク）にお申し込みください。
訓練実施場所	ニチイ学館黒磯教室（那須塩原市黒磯幸町６－31　黒磯駅前いわとビル２F）
そ　の　他	受講料は無料です。ただし、テキスト代等は自己負担。
問い合わせ	栃木県立県北高等産業技術学校　職業能力開発担当　☎0287−64−5454

那珂川町再発見　日本再発見

ケビン　ブラックバーン

第４話「商店街」

皆さんがこのコラムを読んでいるころ、町の海外姉妹都市であるアメリカ合衆国ニューヨーク州ホースヘッズ村から友好親善団がこの町を訪問しています。先月には、川崎町長を含め、町から15名がホースヘッズ村を訪問しました。僕も事務局の通訳として一緒に行ってきました。

僕にとってホースヘッズ村訪問は6回目ですが、約10年ぶりとなります。以前の訪問でたくさんの友だちができたので、今回は彼らにお土産を持っていこうと思いました。特に、僕は那珂川町を誇りに思っていますので、町の名産品や町内で購入できるものを用意しました。

近年、持参するお土産は町外や県外の物が多くなっているように感じます。この姉妹都市交流は20年にわたり続いているため、おなじみのお土産はホースヘッズ村どこの家庭にでも飾られているほど多くなり、これらを持って行くのを躊躇(ためら)っているのかもしれません。または、インターネットショッピングが使いやすくなったため、コンピューターの画面を操作するだけで町外のお土産がそろいます。

それに対抗し、僕は自分への挑戦として、個人のお土産を全て町内で購入してみました。その際、僕は新たに商店街の良さを再発見しました。

去年実施された調査によると、ホースヘッズ村民がそこに住んでいる主な理由の一つは「村の生活が好きだから」です。宇都宮市のベルモールより大きいショッピングモールがホースヘッズに存在しているにも関わらず、村民は地元の商店街に関心が高く、大切にしています。

そんな訳で、村民は「那珂川町のお土産」を喜びます。そして、なかなか理解できないようですが、ホースヘッズ村民は那珂川町民の日常生活で使われている物をとても気に入ります。そのため、僕は肥料店から音楽店まで、さまざまな日用品をそろえて、持って行きました。そして、その証明として僕は店の前に立っている店員の写真を撮って、お土産と一緒にしました。

商店街での買物はとても楽しかったです。インターネットショッピングは不自然な買い物の方法だと思います。だれとも話さないで、お金をポケットから出さなくても、コンピューターのキーを押すだけで注文が出来ますが、商品はその場でもらえません。対照的に、商店街では自分の労働で得たお金を自分の財布から出し、そしてすぐに商品がもらえます。これは物とお金の交換だけではなく、店員さんとの交流を通して町の様子も知ることができ、顕著(けんちょ)にその買物のありがたみが実感できました。

商店街への冒険が始まったばかりですが、僕はまた那珂川町のよい所をもう一つ再発見しました。